

東由利町報

No. 306 昭和55年9月1日発行 昭和42年7月18日第3種郵便物認可 毎月1日発行

町の生活目標

- 1.町の心は明るいあいさつ
- 2.きれいな町で健康なくらし
- 3.ミエ・ムダはぶいて生活の工夫
- 4.学び・働き・助けあう・ゆたかな心



No. 306

9 / 1

《宵宮に、無病息災を祈り“恵比寿俵”奉納》

「祭りだワッショイ」—8月18日は、館合の鹿嶋神社祭典の宵宮。例年、この夜には、無病息災、五穀豊穫などを祈願して数本の恵比寿俵が奉納されます。

そろいのはんてんを着込んだ人たちが、きれいに飾りつけされた恵比寿俵をかつぎ、ホラ貝を吹き鳴らし、唄を歌いながら、明るいうちから各家々をねり歩きます。そして、陽もすっかり沈んだ午後8時頃、両側に灯ろうが立てられた参道を進んで社殿に着き、呼吸を整えたあと、熱気をはらんだ入口での押し合いを突破して入社、奉納を知らせる大太鼓にバチを入れるのでした。

“祭り”一それは、人間が忘れかけていた何かを呼び起こしてくれる、大事な“心のふるさと”ではないでしょうか。



↑責任ある大人として新たなスタートを切った新成人者たちの表情も晴れやか

→新しい時代を切り開き、未来を創造して……
と町長から成人証書が渡された

旧交を温めながら、大人の仲間入りを喜び合つた

引き続き記念写真撮影をすませた新成人者たちは、準備されたおにぎりをはおぱりながら、近況報告や中学時代の思い出話に花を咲かせ、はたちとなつた記念の個人写真撮影に長い列をつくり、大人的仲間入りを喜び合つていきました。

と題して、具体的な事例を紹介しながら、多様化している現代社会における成人の役割、課題、人生訓についてエネルギー・シミュに語りかける秋田大学教育学部助教授の茂泉陽子先生の記念講演があり、式は正午前とどおりなく終了しました。

このあと、「二十歳に想う」

と題して、具体的な事例を紹介しながら、多様化している現

代社会における成人の役割、

課題、人生訓についてエネルギー・シミュに語りかける秋田大

学教育学部助教授の茂泉陽子

先生の記念講演があり、式は

正午前とどおりなく終了

しました。

勇気と情熱を持ち、力強く生きてゆく…と誓いのことばを述べる木島忠志君



↑勇気と情熱を持ち、力強く生きてゆく…と誓いのことばを述べる木島忠志君

百五十二人が大人の仲間入り

成人おめでとう、りっぱな大人になつてくださいーお盆の帰省客でにぎわう八月十五日、本年度の町成人式が町開発センターで行われました。

今年の対象者は、昭和三十四年四月二日から三十五年四月一日の間に生れた人たち百五十二人で、当日は百十六人が出席、責任ある大人として新たなスタートを切りました。

出席者の中には、久しぶりに里帰りした人も多く、会場のあちこちでは、手を握り、肩を抱きあって数年ぶりの再会を喜び、旧交を温め合う

つもの光景が見られました。

式典は午前九時に始まり、君が代・齊唱のあと、新成人者一人ひとりが点呼、紹介され、代表の佐藤栄男君（中

実は矛盾に満ちており、様々な困難に直面すると思う。しかし、こうした時代に生きる若者として、自分の持てる能力をじゅうぶん發揮して、新しい時代を切り開き、未来を創造していくほしい」と式辞を述べ、小野議会議長、小松教育委員長代理、工藤選挙管理委員長らからお祝いのことばが寄せられました。

これに応えて、黒沢の木島忠志君が新成人者を代表し、「…、成人」というものを受けとめ方にはまだ漠然としたものがあり、明日からの生活に急激な変化をもたらすようなものではありません。ただ経験のなさ故に、今後一層の困難に遭遇することが予想され、幾度かの挫折を味わい、そこで、我々には今までとは

違った対応が要求されるでしょうさまざまな試行錯誤をくり返しながらも、自ら解答を出して行かなければなりません。今日の式典を人生の一つの区切りとし、決意を新たに、勇気を持ち、情熱をみなぎらして、一步一歩力強く生きてゆく覚悟です…」と誓いのことばを述べました。

このあと、「二十歳に想う」と題して、具体的な事例を紹介しながら、多様化している現代社会における成人の役割、課題、人生訓についてエネルギー・シミュに語りかける秋田大学教育学部助教授の茂泉陽子先生の記念講演があり、式は正午前とどおりなく終了しました。

↑勇気と情熱を持ち、力強く生きてゆく…と誓いのことばを述べる木島忠志君

勇気と情熱を持つて力強く

年時代は、多くの夢、理想を抱くことが出来るものであり、それは良い伝統と、経験の積み重ねによって実現を見ることが出来るであろう。現代は、

通）に成人証書、佐藤博敦君（八日町）、渡辺主江さん（時雨山）に記念品がそれぞれ町長から贈られました。

続いて小松町長が、「…青

年時代は、多くの夢、理想を抱くことが出来るものであり、それは良い伝統と、経験の積み重ねによって実現を見ることが出来るであろう。現代は、

心に、町内事業所に就労する講習会には、出稼ぎ者を中心取り入れられています。機械を用いて金属の溶接、溶断等を行うもので、作業が簡単なことなどから、各方面で盛んに取り入れられています。

アーク溶接は、アーク溶接機を用いて金属の溶接、溶断等を行うもので、作業が簡単なことなどから、各方面で盛んに取り入れられています。



作業が簡単なことから、各方面で盛んに取り入れられているアーク溶接

312柱の英靈よ安らかに しめやかに町追悼式



↑諸英靈の安らかな眠りを祈り、追悼のことばを捧げる
戦没者妻代表の畠山愛子さん

日清戦役以降の町出身戦死病没者三百十二柱の靈を慰める昭和五十五年度の町戦没者追悼式は、遺族や来賓など約百三十人が参列して八月二十二日、町開発センターでしめやかに行われました。

式典は、午前十時に始まり、君が代の斎唱につづいて、式場正面中央に国旗と町旗をバックに色とりどりの生花に埋もるがごとく建てられた追悼の標柱を前に、戦死病没者の靈に一分間の黙とうが捧げられました。

つづいて町長が、「……今日の我が国の繁栄も、諸士の國難に殉じた至情の上に築かれたものであり、苦難の時代を想起し、また大戦より学

時から午後五時までびっしりと組まれた講義や実技に、真剣に見聞き、取り組み、全員が修了証を手にしました。

出稼ぎに限らず、近年、建設現場に働く人には、あらゆる

技能を身につけ、有利で安全な出稼ぎを——と、町では、本荘公共職業安定所と共催で

八月二十八・二十九日の二日間、町開発センターを主会場に「アーク溶接技能講習会」を開きました。

アーク溶接技能講習会開催

有利で安全な出稼ぎを

技能を身につけ、有利で安全な出稼ぎを——と、町では、本荘公共職業安定所と共催で

八月二十八・二十九日の二日間、町開発センターを主会場に「アーク溶接技能講習会」を開きました。

技能を身につけ、有利で安全な出稼ぎを——と、町では、本荘公共職業安定所と共催で

八月二十八・二十九日の二日間、町開発センターを主会場に「アーク溶接技能講習会」を開きました。

午前十一時過ぎ、冥想曲が静かに流れる中、参列者全員が献花を行い、諸英靈の安らかな眠りを祈り、厳粛のうちに式を終えました。

午前十一時過ぎ、冥想曲が静かに流れる中、参列者全員が献花を行い、諸英靈の安らかな眠りを祈り、厳粛のうちに式を終えました。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発ということである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

町長日記

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発ということである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発ということである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発

ことである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発

ことである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発

ことである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発

ことである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿小学校の野球クラブの善戦健闘について、町報の特集号で活躍の模様を町内外に紹介したが、思うことは人間の能力の開発

ことである。持つて生れた才能、能力が發揮できる人

生、それが最大の人間の幸

運である。これまでの新聞情報では、減反面積は六十七万六十八万haで、本年五十三万五千haとの全国平均の比率では27%減反面積が多くなる。農産物の国際化、米の需要減の現実に、町、農協、農家自身の真剣な対応が迫られている。

宮沢賢治の詩にある様に、東北の農業には冷害はつきものであった。昭和九年は作況比率74%、昭和十年は84%と冷害が続いた。昭和初期の経済不況に加えて、この二年続きの冷害が、翌十二年二月二十六日に起きた二・二六事件の原因にもなっている。

本夏の気温は、これら昭和九年・十年のそれよりも低い感じである。当時の稲作技術であったならば、本年はどの様な作況になつたのであろうか。

世界が異状気象にあるこ

とは、一般的な認識になつてゐる。冷夏は本年だけとは考えられない。技術的な冷害対策だけでなく、食糧自給上からも対応が必要である。

ヒデリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
ミンナニデクノボートヨ
バレ

明年度からの水田利用再編対策の内容は、今月下旬に政府から発表される予定である。

宿

豊かな情操と創造力を

小学校5年生

保呂羽山で「宿泊訓練」



↑追跡ハイキング、出発前に慎重な打合せ



↑お祭り広場では歌やゲームを楽しむ



↑創作活動として、巣箱づくり



↑初めての飯ごう炊事、さてその出来具合は

宿泊訓練

少年自然教室

美しい自然の中で規律ある
中にも楽しい団体生活を通し、
豊かな情操と創造力をつけさ
せるとともに、自立心や協調

性を養い、互いの友愛と親睦
を深めさせよう——と、町内
の小学校六年生を対象とした

「少年自然教室」が七月二十
日から三十日の三日間、八
塩一帯で、同五年生を対象と
した「宿泊訓練」が八月十九
日から二十一日の三日間、保

三日目——起床・朝食・清
掃のあと、退所式を行い、三
日間の研修を終えました。
親元を離れてのテント泊、
初めての飯ごう飯、ナイトハ
イキングなどを楽しみました。

二日目——朝食、テント徹
収のあと、冒険の森散策。午
後には、創作活動として巣箱
五十数個をつくり、自然の家
周囲の木々にかけました。

生活は、子供たちに連帯感と
強い友情の絆を生み出し、さ
まざまな体験は、少年時代の
楽しい大きな思い出となっ
て、小さな胸の奥にはっきりと
刻みこまれたようでした。

小学校6年生

八塩で「少年自然教室」



↑茶屋長根へのハイキング、こんな格好で失礼します



↑今夜はテント泊、倒れないようしっかりと



↑パン粉とホットドックの素でジャンボホットドック一焼あがり

↑味は保障します！もう少々お待ちを

農協祭 11月1日から3日間で

農協がそれぞれの立場と都合にあわせて、生活文化祭と農協祭を別々に企画し、異なった期日で実施したことに対しても、町民や組合員から「同一期日で実施して欲しい」という強い要望が寄せられました。

町と農協はこの要望にそつた形で企画するため春以来それが持つ他事業との調整や会場の確保をはかった結果、町民が最も参加（観）しやすい時期として十一月一日から三日間、期日を同一にして実現できる見通しになりました。

それぞれの運営等、具体的な事項については今月さらに両者で検討を加えて行きたいと考えておりますが、展示内容等は概ね前年並みになる見込みを立てております。

町民、特に青年層に郷土意識がうすれているという危機感、道路の改良舗装という交通網整備の陰に潜む危険、それに対する警鐘を祭りの

昨年、町と農協がそれぞれの立場と都合にあわせて、生活文化祭と農協祭を別々に企画し、異なる期日で実施したことに対しても、町民や組合員から「同一期

日で実施して欲しい」という強い要望が寄せられました。本格的な農繁期が目前ですが出品作品の準備に今から取り組まれるようお願いします。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。本格的な農繁期が目前ですが出品作品の準備に今から取り組まれるようお願いします。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

会場は昨年度の生活文化祭と農協祭が町民の活力と創造性発表の場となるよう盛り上げたいと考えております。

公民館のページ

法内分館 第三回秋祭りを実施

“ふるさと” “交通安全” が主テーマ

法内分館（阿部重助分館長）

では、先月二十九日に克雪センターで移動町民室を開催、小松町長以下町首脳陣大多数の出席のもとに盛会をきわめ実り多い成果をおさめました

が、今月七日（市民運動会延期の場合は十四日）に旧法内小学校体育館を主会場として第三回秋祭りを実施します。

年と共に郷土意識がうすぐて来ているという現実直視に立って「ふるさと意識の高揚」さらに本年同地区内で発生した小学生の交通事故の反省に立って「交通安全の推進」という二大テーマを設定、祭りを盛り上げることにしてい

ます。

分館報二十号を発行するなど意気盛んな活動を展開している蔵分館（石渡力造分館長）では、家庭教育学級という分館活動としては新しい分野にチャレンジします。

藤原氏就任

第一回目は開講式を兼ねて九月十四午後一時三十分から大蔵館に浅利尚介氏を迎えて講演

方」と題する講演会を計画しています。

老方分館長であった小松悌之助氏は七月の町議会議員選挙で当選したのを契機に議員活動に専念したいとして、分

館長を辞任、後任の同分館長に藤原陽太郎氏（上通46歳）

「家庭教育学級」を開設

蔵分館

大潟村の民謡同好会長をつとめる工藤文一さんらを招いての民謡ショー、交通安全を願うみこしの繰り出し、本荘警察署員による交通安全教室、児童画の展示などバラエティーに富んでおり、町民多数の参加をのぞんでいます。

が就任しました。

藤原氏は青年会長や老方小学校PTA会長、分館運営委員などを歴任、各方面から適任として今後の活躍に大きな期待がかけられています。

が就任しました。

遠藤徳太郎翁の

「稻作記録」発行

大正初期から現在にいたるまで気温や水温等の観測を続けて来た遠藤徳太郎氏（新処86歳）の観測データや年次ごとの反収、米価など克明な記録が、町公民館と産経課の手によって三〇〇ページ余の記録集『遠藤徳太郎翁の稻作記録』として限定発行されることになりました。

これは本町農業史をひもとく貴重な資料集になると見られます。

希望者には実費四百円でお預りしますので、公民館宛ご連絡ください。

七日の運動会は、延期分も盛り上げるよう全町の参加をお願いします。

袖山分館でも

修反省会『10日』ことぶき大学運動会『11日』社会教育委員等研修会（西日町）

『12日』生活文化祭打ち合せ会『13日』陶芸教室、手芸二人展（学習室）『14日』蔵分館家庭教育学級（大蔵館）『20日』陶芸教室『22日』働く婦人セミナー『29日』ことぶき大学

『2日』家庭教育セミナー（仁賀保町）『3日～4日』体育指導員研修（宮城県）『5日』袖山分館（袖山小学校）『6日』成人式反省会、ボランティア宿泊研修

『7日』法内分館秋祭り（旧法内小体育馆）『9日』宿泊研修

『10日』袖山分館（武田秀夫分館長）主催の移動町民室が袖山小学校を会場に開催されます。

移動町民室は町長以下町幹部と地域住民が交流の場を持ち町政への理解を深め地域がかかる要望を少しでも満たすというねらいのもとに開催されるもので、法内分館と同様、盛会になると予想されています。

このほか、宿分館では、演芸会、老方分館では体力づくりと自然観察をねらいとした歩こう会などが計画されています。

地域に密着したこれらの分館事業にはみんなが参加、盛り上げるようにしましょう。

前日夜半に及び降雨のため町民運動会の一週延期を余儀なくされました。

各方面に影響が大きかったと存じますが天気に左右され易い屋外行事の宿命ですのでご了承をお願いします。

町民運動会が延期

前日夜半に及び降雨のため町民運動会の一週延期を余儀なくされました。

各方面に影響が大きかったと存じますが天気に左右され易い屋外行事の宿命ですのでご了承をお願いします。

梅津さんと木島さん

県海外研修事業で欧州へ

10月1日から2週間

県では、立県百年を記念して昭和四十七年から行ってきた「秋田県青年海外研修事業（訪ソ青年の船）」を、今年度から、・青年・婦人（団員四十五人）・中核農業者（団員二十人）・商工青年（団員二十五人）・社会教育（団員二十五人）の四部門にわけ、「秋田県海外研修事業」

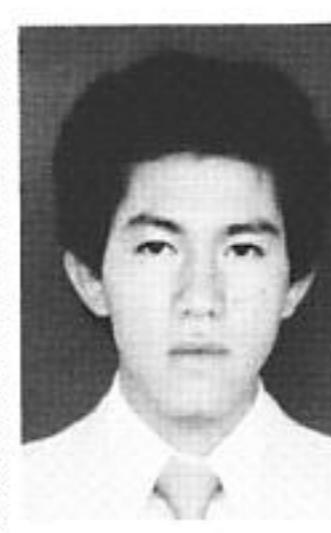
として、それぞれヨーロッパで実施することにし、このほど団員を内定しました。

これによって本町からは、黒沢の木島忠志さん（20歳、株大沼組勤務）が青年・婦人部門に、大琴の梅津嘉一郎さん（54歳、町公民館長）が社会教育部門に参加することになりました。

二人は来る十月一日に成田空港を飛び立ち、木島さんは、西ドイツ・デンマーク・スウェーデン・フィンランド・フランス、梅津さんは、西ドイツ・スイス・フランスを訪問、各地で視察研修、交換交流を行い、同月十四日に帰国することになっています。



梅津嘉一郎さん



木島忠志さん

昭和五十五年十月一日から母子及び父子家庭の十八歳未満の児童は、医療費が無料となりますので次により手続きしてください。

一、福祉医療費受給者証の交付

医療費が無料になるためには、福祉医療費受給者証の交付を受けなければなりませんので住民課住民厚生係まで申請書を提出してください。（申請書の用紙は、

三、持ってくる証書等

申請書を出す際は、母子家庭・父子家庭であることを証明できる母子年金・児童扶養手当等の証書、医療保険証を

18歳未満の医療費は無料

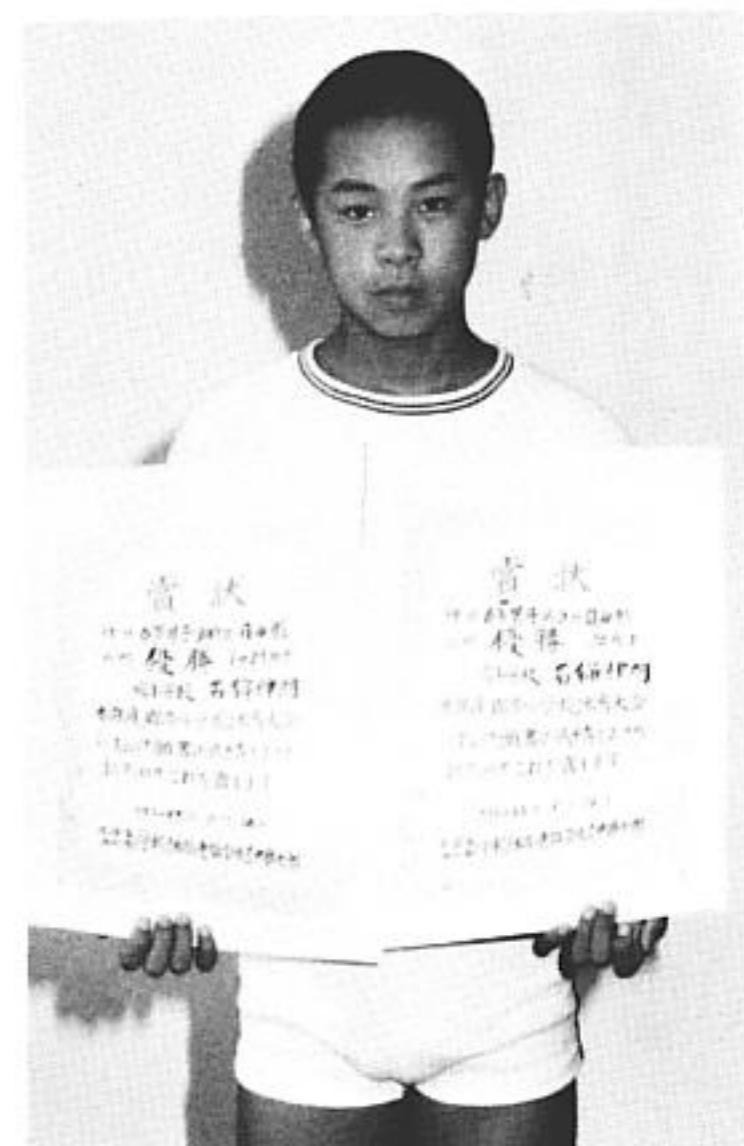
四、適用除外児童

生活保護法の適用を受けている児童、就労して健康保険の本人となっている児童、所得の多い家庭の児童は適用除

伸朗君(宿小6年)が2種目制す

第12回都市小・中学校水泳大会

中学校男女総合で東中準優勝



賞状を手に、2年連続2種目制覇を喜ぶ伸朗君

小学校の部に出場した宿小六年の石綿伸朗君が、男子五〇自由形・一〇〇自由形の二種目を制したのをはじめ、中学校男子四〇〇メートルリレーでは東由利中チームが準優勝を果たすなど、各選手が力泳、東由利カッパの名を高める大活躍をしました。

特に伸朗君は、昨年も同種目を制しており、二年連続二種目制覇に、本人はもちろん関係者もともに大きな喜びにひたっていました。

必ず持ってきてください。な

お夫婦の一方が行方不明等の場合は、民生委員の証明が必要となります。

外となります。

五、母子家庭・父子家庭の範囲

母と子、父と子の家庭はもちろんですが、児童だけの家庭、祖父母と児童、夫婦の一方が身障手帳（一級・二級）所持している場合も該当することになります。

詳細については、住民課

位 長谷山和幸（二年）・七位 大日向幸博（一年）・七位 阿部栄市（二年）、遠藤宣夫（二年）、大日向幸博（二年）、長谷山和幸（二年）

位 女子一〇〇自由形・三位 大場智賀子（一年）・四位 小野有美子（二年）・六位 佐藤美由希（二年）

成績は次のとおりです。
△小学校（宿小）▽

△六年男子五〇自由形・一
位 石綿伸朗（36秒8）

△六年男子一〇〇自由形
位 石綿伸朗（1分27秒）

△五年女子五〇自由形・二
位 阿部利加子

△五年女子五〇自由形・四
位 阿部真理子

△学校対抗女子総合 六位

△中学校（東由利中）▽
△男子一〇〇自由形・三位
位 長谷山和幸（二年）・七位 大日向幸博（一年）・七位 阿部栄市（二年）、遠藤宣夫（二年）、大日向幸博（二年）、長谷山和幸（二年）

△男子二〇〇自由形・二
位 長谷山和幸（二年）

△男子四〇〇メートルリレー
位 阿部栄市（二年）・大日向幸博（二年）

△女子一〇〇自由形・三位
位 大場智賀子（一年）・四位 小野有美子（二年）・六位 佐藤美由希（二年）

有名なグリムの童話に
こんな話があります。

年老いた父と、イタズラ盛りの子供を持つ農夫がいました。この農夫は、年老いた父が食べ物をこぼしたり、皿を割るのを見て、木の鉢を与え、家族から離れたところで食事をさせていました。

ある日、農夫は子供が小さな板切れを集めているのを見つけました。「お前、そんなに板切れを集めてどうするつもりだ？」と不審に思つた農夫が聞きました。少年は胸を張つて答えたのです。「パパが年とったときのために、これで『餌箱』を作るんだッ」。

その日以来、祖父が家と何じ食卓につくようになつたのはいうまでもありません。戦後、核家族化が急速に進んだ日本では、残念ながらこの童話に登場するような孤独な老人が増えているのもまた事実です。

九月十五日は「敬老の日」——あらためて「高齢化社会」について真剣に考えたいものです。

秋田県の人口は
何人でしょうか？

問 題：昭和55年10月1日実施される国勢調査の本県総人口は何人ですか。

ヒント：昭和45年国勢調査人口

	1,241,376人
昭和50年国勢調査人口	
	1,232,481人
昭和54年10月1日県推計人口	
	1,250,965人
賞金:	1等 30,000円 1名
	2等 20,000円 1名
	3等 10,000円 1名
残念賞	記念品 10名

応募方法：官製はがきに「秋田県の人口
.....人」と算用数字で記入
し、住所、氏名、年齢、職業
あるいは学年を明記すること
なお、応募はがきは1人1枚
1解答とする。

応募資格：秒田県に居住する者。
締切：昭和55年9月30日（当日消印有効）

卷五 告：墨010 秋田東山王4丁目1-

1 秋田県企画調整部統計課

秋田県正圖調整部統計課

入賞発表：昭和55年12月入賞者本人あて

に通知する。入賞決定は、総理府統計局で公表する国勢調査人口概数による。正解者多数の場合は、抽選によって決定するが、正解者のない場合は、正解に近い者（同数抽選）から順位を決定する。

県の証紙が 変わりました

秋田県証紙条例の一部と秋田県財務規則の一部が先に改正され、新たに10,000円の証紙が設けられたとともに、図柄も次のように変わりました。

次のように変わりました。

これによって、秋田の竿灯を図案化した従来からの証紙は、昭和55年10月1日以降は使用出来ませんので、これを持っている方は、「証紙売りさばき人」（本町では下小路の小松徳蔵さん—肉屋）のところで、早目に交換してください。

10,000 円	500 円	50 円
5,000 円	300 円	30 円
1,000 円	200 円	10 円
	100 円	1 円

国勢調査にご協力を 記入は必ず「黒鉛筆」で

もうすぐ十月一日に国勢調査の行われる日です。

配偶者別・産業別・職業別にみた人口構成や世帯構成なども明らかにされます。その結果は、都道府県や市町村別にまとめられ、行政をはじめ広い分野にわたって活用されます。

^ 調查項目 ^

男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか現住所への入居時期、通勤・通学手段——など全部で二十二項目です。

△筆記用具▽

貴子さん(宿小四年)・東北珠算競技大会に出場

各県代表選手
と指技を競い
ました。

五年ごとに行われ、今年の調査は十三回目に当たります。

全国で約七十五万人の調査員が四千五百万枚の調査表を全世帯に配布し、ご記入願う——というこの国をあげての一大統計調査によって、人口や世帯数はもちろん、年齢別・

日から五日までの間にもう一度調査員がお伺いしますのでそのときお渡しください。

ご記入いただいた調査表は国（総理府統計局）に集められ、そのまま光学式マーク読取装置という機械にかけて集計されます。

を対象とした、国の最も基本的大規模な統計調査です。大正九年、「文明国への仲間入り」を合言葉に初めて実施されて以来、

男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか現住所への入居時期、通勤・通学手段——など全部で二十二項目です。

この機械は、文字がわくからみ出してしたり、調査表が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読み取ることができない場合がありますので、十分ご注意ください。

筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いください。万年筆やボールペンは、たとえ黒でも絶対にご使用にならないようにしてください。黒鉛筆以外は、「読取装置」が作動しません。



る珪化木は、沼地区では非常に多い。この珪化木は木の化石で、今から約三千万年前の第三紀層の時代に、木質部が水中の珪酸分といかわって、形成されたものでないかと言われるが、成因についてはつきりしないことも多い。

名などは、地すべりで蛇のみこんでしまうということがあったのかも知れない。

鈴木正二さん宅の方に、樹齢数百年の松が二本あり、その下に道あとがはつきり残っている。この道をトノサマミチ（殿様道）と地区の人は呼んでいる。

この道は杉森の阿部篤さん宅横から、沼川の上の長嶺伝いに沼・金山を通って由利町への往来としていたのだろう。現在の沼部落は川がせきとめられ、沼地状になつて通れず、部落の方に道があつたのではないか。

